



# Kainan East Rotary

DISTRICT 266

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363

例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4F

会長 片山博之 幹事 中村隆俊 会報委員 朝井・西川・名手・神谷

才305回 例会 昭和56年10月5日(月) 午後18時30分 於海南商工会議所

1. 開 会 司 会 片山博之会長
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ロータリーソング 「奉仕の理想」
4. 乾 杯 音頭 岸 義朗副会長
5. ゲスト紹介 御坊R.C. 米山委員長 瀬戸新一様
6. 出席率の報告 85.42% 会員総数 48名 出席者数 41名  
前回修正出席率 91.67%

## 7. 会長スピーチ

ゲストの瀬戸様お足元の悪い中おいで下さいましてありがとうございます。  
一昨日粉河R.C.の15周年記念式典に出席してまいりました。かわりに、海南商工会議所の30周年記念式典には坂上さんに出席していただきました。  
10月1日から7日までは、日本ロータリーの創始者米山梅吉氏を記念しての週間ですが、財団法人ロータリー米山記念奨学会は、各地区から選ばれたロータリアンによって運営され、その基金も維持されている。現在我国では民間レベルのものとしては最大のもので、昭和54年～55年中の寄付金は、約50,876万円に達している。この基金は、主として東南アジアからの留学生を対象として、国際間の理解と親善、ひいては平和を願う為にも将来それぞれの国での指導的役割を果す。これらの学生に安心して勉強出来る様に積極的に援助しようと言うものです。今夜は御坊R.C.で、米山委員長をしておられる瀬戸新一様のお話を聞き、勉強会として意義ある例会にしたいと思います。

## 8. 幹事報告

- ・メイキャップ 中村 隆俊君 9月28日 東京池袋西R.C.
- 追田 博司君 9月30日 海南R.C.
- 土岐甚五郎君 10月2日 御坊R.C.

## 9. 委員会報告

- ・上田国際奉仕委員長  
例会終了後委員会を開く、委員の方よろしく。

## 10. ゲスト卓話 「米山奨学委員会について」 瀬戸新一様

夜間例会を行なうところは、県下では当海南東クラブだけのようで、更に和や

かな雰囲気の中食事をいただきました。

以前は御坊R.C.も米山基金は低調でしたが、初めて米山奨学生のカウンセリングの担当クラブになり、一名（台湾留学生・梁国添君）を預かった事から力を入れる様になりました。

梁君から台湾の事情や、いろいろ話を聞いたりして、人を育てる、事の面白さを知り、米山梅吉翁に対して深い感銘をうける。

普通米山奨学生についての基金はYD・YM・YUのいずれかのコース一つと決められている。それ以上留学したい場合は、自己負担になるが、梁君の場合特別なはからいで半額出される事になる。

一口に米山奨学金といっても、特に東南アジア方面の留学生が多いのは、一つに過去（戦時中）の償いの意味をも含まれているという事を知り新たに米山奨学金の認識をする。

米山奨学会の沿革を簡単に説明すると、

《1918年》当時三井銀行重役だった米山氏、財政調査団の一員として渡米し、ダラスR.C.会員だった福島喜三次氏からロータリーについて聞き、大いに心を動かされる。《1920年》10月20日銀行クラブに24名で東京クラブの創立総会を聞く。会長に米山氏、幹事に帰国した福島氏なる。

《1926年》米山氏R.I.理事に、《1946年》米山氏故郷沼津でなくなる。

《1951年》東京R.C.米山翁追悼会開く。《1953年》東京R.C.創立者米山梅吉氏を記念し「米山基金」を設置、募金約260万円で、東南アジアの留学生2名に2年間奨学金を支給。《1958年》米山奨学委員会が発足、《1967年》財団法人ロータリー米山記念奨学会（基本財産3千万円）が設立される。以上が大まかな米山奨学会の説明です。

※YD=米山ドクターコース、採用から存学期間、月額8万円支給

YM=米山マスターコース “ “

YU=米山アンダーコース、学部3・4年、月額7万円支給

### ニコニコ・米山・BOX

奥様誕生祝 10/13 大沢喜久子様 10/25 小嵐登美子様  
 結婚記念日 10/4角谷勝司君 10/6大沢祥宏君 10/15坂上充作君・山野明君  
 土岐基五郎君（米山委員長としてお願いの義あり）  
 瀬戸 新一様（米山週間に卓話を記念して）  
 岡田 雅晶君（昨日巽会のゴルフコンペで、1オーバー優勝）  
 尾初瀬恭生君（昨日快晴のもと、中学校の運動会終る）  
 中村 隆俊君（ “ 海南一中 “ ）  
 林 孝次郎君（ “ 内海小学校 “ ）  
 上南 雅延君（粉河クラブより礼状いただく）  
 倉橋 利幸君（泥棒つかまり被害に会った大半返る）  
 岸 義朗君（粉河記念ゴルフで16位、タマネギもらう）  
 楠部 賢計君（消防団で10年間の任務終る）

次回例会案内 才306回 昭和56年10月12日（月）午後12時30分 於海南商工会議所  
 海南職業安定所々々長 卓話予定

次々回例会案内 才307回 昭和56年10月19日（月）午後12時30分 於海南商工会議所  
 海南市長 卓話予定、石の上にも3年、